

・双児宮(ディオスクロイ) ふたご座に位置する、黒い柄と鍔、暗い赤色の刀身を持つ大太刀。 普段は刀身全体に黒い帯状の布が幾重にも巻きついており、そのままでは刃を見ることはできない。 所有者が抜刀の意思をもって柄に触れると、布が生き物のようにほどけていく。 飢餓の衝動を持つネグティヴウィルスの影響を受け続けた結果、この武器は捕食器官の一部として進化を遂げた。 《原初の灰：異形の捕食者》はその進化によって獲得したエフェクト。これによって力の捕食を行う瞬間、この武器自体に変化はないが、その影は大きく開かれた異形の顎へと変じている。捕食が行われたあと、持ち主自身の影もまた喰らった力を取り込んだ異形の物へと変わっている。			
雲散霧消	Lv5	オート	侵蝕4 HPダメージをLv*5点軽減、リゾ1回
統制者の王冠	Lv3	常時	侵蝕0 ウロボロスエフェクトの基礎侵蝕+●-Lv
コンセントレイト リフレックス			
赤：一閃	Lv1	リジェネ	侵蝕2+1 移動&白兵攻撃
緑：切り払い	Lv1	リアクション	侵蝕1+1 <白兵>でドッジ可能
青：鳳凰の翼	Lv3	ミナイ	侵蝕3+1 シーン中、肉体達成値+Lv*3 判定毎にHPを2点失う
黄：先陣の火	Lv3	セットアップ	侵蝕2+基礎3 行動値+Lv*5 シーン1回
紫：異形の加護	Lv1	オート	侵蝕4+1+基礎4 ダメージ軽減エフェクトの効果量+3D リゾ1回
白：	Lv		侵蝕+2+基礎2
黒：ライトスピード	Lv1	ミナイ	侵蝕5+2基礎2 再行動、C+1 リゾ1回
虚：			